



平成18年度に誕生した「島根大学ミュージアム」も早いもので5年目に突入しました。昨年度（平成21年度）も、多種多様な業務の遂行に邁進してまいりました。

まず、本学が有する国登録有形文化財「島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎）」が、平成21年10月、修復工事を終えて、新たにミュージアム・サテライト施設としてオープンしました。本事業の推進にあたっては、本学教職員、卒業生、地域市民の方々、松江市など、学内外各方面から多大な御協力、御支援を賜りました。ここに厚くお礼申し上げます。幸いにもオープン以来、多くの来館者にご見学いただいているところですが、今後とも持続的に活用していくために、全力で関係業務に邁進していきたいと思いを新たにしているところです。

また、平成21年度も月1回の連続市民講座を開催したり、企画展示を開催したりするなど、本学の標本・資料や研究成果を活用した普及啓発活動を行い、市民の方々にPRすることができました。

ミュージアムでは、こうした活動と並行し、本学構内における開発工事に伴う埋蔵文化財の保護・調査研究について、文化財保護法に準拠しながら取り組んでおります。平成21年度も、松江・出雲両キャンパスにおいて発掘調査に奔走することになりました。

国立大学の個性や伝統を可視化していくうえで、大学ミュージアムは無くてはならない施設です。また、「人とともに・地域とともに」を標榜し、地域に密着した大学を目指す島根大学にとって、教育研究機関としての大学と地域社会とのインターフェイスとなる大学ミュージアムの役割は益々重要なものになっていくと思います。

専任教員1名、職員1名で実務にあたっている小さな組織ではありますが、何事も真摯に取り組んでいく所存です。今後とも、学内外の皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

島根大学ミュージアム館長 林 正久

ミュージアムこの1年（平成21年度の活動）

■島根大学旧奥谷宿舎（サテライト・ミュージアム）のオープン



戦前の状況に修復復元された島根大学旧奥谷宿舎外観



竣工記念式典の様子

平成21年10月21日、以前から取り組んでいた国登録文化財・島根大学旧奥谷宿舎（旧制松江高等学校外国人宿舎）の修復工事が完了し、竣工記念式典が挙行されました。当日は、爽やかな秋晴れの中、山本廣基学長の挨拶と、松浦正敬松江市長からのお祝いの言葉をいただき、学外来賓者・学内関係者約40名と共に完成を祝いました。

この建物は、1924（大正13）年11月、島根大学前身校のひとつ旧制松江高等学校が、外国人教師とその家族のために建設した官舎です。大正時代に流行した急勾配の三角屋根をもつ木造洋風建築で、今回の工事によって、ほぼ建設当時の外観に修復されました。

建物には、「著作権の父」と言われるウィルヘルム・ブラーゲ博士、『長崎の鐘』著者の永井隆博士に影響を与えたフリッツ・カルシュ博士など、著名な外国人教師が暮らしていました。宿舎のご家族と近隣の人々との間にくり広げ

られた国際交流の記憶も、地域の中に静かに受け継がれています。

現在、建物は、島根大学史や松江市史の展示、アート・ギャラリー、留学生による体験教室や公開講座会場として、様々に活用されています。周辺は城下町の面影もよく残り、町歩き観光のスポットとしても役立っています。

明治期の小泉八雲以来、培われてきた国際交流の歴史を受け継ぎ、市民・学生・留学生・観光客が集う交流の場として、またフィールドミュージアムのコア施設として、今後とも持続的に活用していきたいと考えています。

■島根大学公開講座「島根まるごとミュージアム体験ツアー」

平成21年4月に松江城下町橋北地区と橋南地区の町歩き2回、11～12月に松江市石橋町の酒蔵・醤油蔵見学2回を開催しました。受講応募者が殺到し、地元の方でも今まで知らなかったスポットを巡ることができたといった感想をいただき、大変好評でした。



松江橋北地区の町歩き講座（21.4、松江市石橋町千手院）



明治8年創業の醤油蔵見学（21.12、松江市石橋町カナモリ醤油）

■ミュージアム連続市民講座

島根大学内の様々な先生方をお願いして、月1回、開催しています。毎月参加される熱心な固定客の方も増えてきました。講師の先生方には、専門的な内容を分かりやすく噛み砕いてお話いただいているので、とても好評です。

第1ステージ

海と川と緑と人と—松江の自然史と文化史を学ぶ—

- 第11回「島根大学樹木探検」
日時 平成21年5月30日（土） 講師 大谷修司（島根大学教育学部教授・島根大学ミュージアム兼任研究員）
- 第12回「島根周辺での日本海の形成は“洪水”とともに始まった？島根半島の地層が記録する日本海の成り立ち」
日時 平成21年6月27日（土） 講師 酒井哲弥（島根大学総合理工学部准教授・島根大学ミュージアム兼任研究員）
- 第13回「松江平野の土地条件と水害」
日時 平成21年7月11日（土） 講師 林 正久（島根大学教育学部教授・島根大学ミュージアム兼任研究員）
- 第14回「山陰の弥生遺跡からみる環日本海交流」
日時 平成21年8月8日（土） 講師 会下和宏（島根大学ミュージアム副館長・准教授）
- 第15回「山陰の化石群からわかる1600万年前～1200万年前の地球環境変動 —温暖期から寒冷期へ—」
日時 平成21年9月19日（土） 講師 瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター准教授）
- 第16回「中海・宍道湖の底質環境と地球環境・地球資源」
日時 平成21年10月10日（土） 講師 三瓶良和（島根大学総合理工学部教授・島根大学ミュージアム兼任研究員）

第2ステージ

続・島根温故知新

—江戸～平成のひと・まち・なりわい—

- 第17回「岸崎佐久次と出雲国風土記」
日時 平成21年11月14日（土） 講師 大日方克己（島根大学法文学部教授）
- 第18回「島根県における明治時代の漢詩」
日時 平成21年12月12日（土） 講師 要木純一（島根大学法文学部教授）
- 第19回「松江白湊天神絵図のデジタル化と土地利用の復元」
日時 平成22年1月23日（土） 講師 作野広和（島根大学教育学部准教授）
- 第20回「松江のまちの移り変わり～大橋川周辺を中心に」
日時 平成22年2月20日（土） 講師 飯野公央（島根大学法文学部准教授）
- 第21回「明治の博覧会と『出雲石見魚漁図解』」
日時 平成22年3月6日（土） 講師 伊藤康宏（島根大学生物資源科学部教授）



第13回市民講座「松江平野の土地条件と水害」(21.7.11)



第17回市民講座「岸崎佐久次と出雲国風土記」(21.11.14)

■子どもミュージアム体験教室

自然や文化に触れる小学生向け体験教室を2回開催しました。小学校の教科書だけでは学べない、貴重な体験ができたようです。

旧ドイツ人教師宿舎で留学生とドイツ風クリスマス体験
(21.12、外国語教育センターと共催)田原神社（松江市奥谷町）で春を探す植物観察会
(22.3、講師：枚村喜則先生)

■展示活動

ミュージアム本館などでの常設展示のほか、新たに鳥根大学旧奥谷宿舎（サテライト）で鳥根大学や旧奥谷宿舎の歴史についての常設展示を行っています。

また、附属図書館と共催で貴重図書や絵図などをもとにした企画展示を開催しました。新聞、テレビなどでも報道され、多くの来館者がありました。

企画展示「松江温故知新 江戸～平成のひと・まち・なりわい」
(21.10～11)企画展示「旧制松高・師範学校時代の学問と教育」での
ギャラリートークの様子
(22.2、講師：田中則雄先生、附属図書館など主催)

■ 構内遺跡の発掘調査

キャンパス内は遺跡に指定されています。開発工事がある度に「文化財保護法」に従って発掘調査をします。



冷たい雨の中での過酷な発掘調査の様子
(21.11、松江キャンパス第1体育館東側)

■キャンパスツアー

校舎やミュージアムを解説付きでご案内しています。
受験生やOB、市民など、どなたでも参加できます。



大学周辺を眺め、昔話がはずむ島大OBの方々
(21.10、第3回ホームカミングデー、総合理工学部3号館最上階)

ミュージアムからのお知らせ

国登録文化財・島根大学旧奥谷宿舎で作品展・ミニ教室・ミニ音楽会などの催し物を開催してみませんか？

大正時代の洋館「島根大学旧奥谷宿舎」を会場にした作品展、ミニ教室、ミニ音楽会などの催し物・イベントの開催を募集しています。学内外のサークル・団体の皆様にぜひご利用いただければ幸いです。

利用可能時間 土日祝日 午前10時～午後5時（ご要望があれば平日のご利用にも対応します。）

場 所 島根大学旧奥谷宿舎（松江市奥谷町140）

◎1階多目的室 收容可能人数 (15名程度)

◎2階多目的室① 収容可能人数（5名程度）

◎2階多目的室② 収容可能人数（5名程度）、

設 備 ノートPC、大型テレビ（DVD付き、PC接続可）、ホワイトボード、椅子、ミニテーブル、展示パネルボード

使用例 研究発表展示、作品展、三二教室、三二音楽会

お問い合わせ先 島根大学ミュージアム

TEL · FAX : 0852-32-6496

EXAMPLE `museum@riko.shimane-u.ac.jp`

お申し込み方法 使用日1週間前までに「**島根大学旧奥谷宿舎使用願**」にご記入のうえ、島根大学ミュージアムか島根大学旧奥谷宿舎にいる管理人まで、直接か FAX などでお申し込み下さい。「島根大学旧奥谷宿舎使用願」は、ミュージアム HP からダウンロードできます。

» http://museum.shimane-u.ac.jp/okudani_boshu.html



■ 発行日 2010年4月16日

■ 編集・発行 島根大学ミュージアム Shimane University Museum

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 TEL/FAX 0852-32-6496

ホームページ <http://museum.shimane-u.ac.jp/> E-mail: museum@riko.shimane-u.ac.jp

